

新型コロナウイルス関連肺炎に関する庁内連絡会議（第2回）

- 1 日 時：令和2年2月20日（木）9:20～10:10
- 2 場 所：本庁3階 災害対策本部室（303会議室）
- 3 出席者：副市長、阿南市新型インフルエンザ等対策本部員他
- 4 協議概要：新型コロナウイルス関連肺炎について

■危機管理課から以下の項目について説明

- ・県危機管理会議の結果及び2月14日付で県危機管理警戒本部設置の報告。
- ・現在、国内においては患者の感染経路が追跡困難な国内発生早期のフェーズへと移行している。県内ではまだ未発生期だが、同様に県内感染期に移行していくことが思料されている。
- ・今後も引き続き、市民への周知と情報収集に努める。

■保健センターから以下の項目について説明

- ・保育所で手洗いを徹底。
- ・3月中のマスクの入荷の可能性は低い。消毒液については入荷している。
- ・各種イベントや集団検診時の感染対策として、咳エチケットや手洗いを励行すると共に、アルコール消毒液の設置等、引き続き感染防止に努める。

■産業部から以下の項目について説明

- ・道の駅・かもだ岬温泉等の観光施設に消毒液を設置。注意喚起のチラシを掲示し感染防止に努めている。
- ・2月18日以降、JA アグリあなんスタジアムで大学、高校、実業団の合宿が行われるため、野球場にも注意喚起のチラシを掲示する。

■消防本部から以下の項目について説明

- ・新型コロナウイルス関連肺炎の疑いのある患者の救急搬送方法について保健所と協議を行った。また、神奈川県において救急隊員の新型コロナウイルス感染事例が発生したことを踏まえ、隊員に対して「消防機関における傷病者への対応の具体的手順」の徹底を促した。

■危機管理部から以下の項目について説明

- ・窓口対応に感染症対策のチラシを掲示する。窓口対応職員はマスクを励行する。

■企画部から以下の項目について説明

- ・窓口対応について、デジタルサイネージで市民に周知する。

■議長（副市長）から、次のとおり各部局に指示

- ・フェーズごとの対応方針を決めておくこと。
- ・本市主催のイベントや集会等の開催について、県内で新型コロナウイルス関連肺炎患者が確認された場合は、平成26年3月に策定した「新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づき、原則として中止又は延期とすること。